



第53号

ミクロネシア カセレーリエ

令和7年4月22日

NPO法人ミクロネシア振興協会ニュース

Non-Profit- Organization Association For Micronesian Development News

(1/3)

トピックス

1. 【ミクロネシア連邦との懸け橋となる会】総会終了
2025年4月21日(月)15:00 衆議院第一議員会館 818号室 21名参加



海江田副代表 フリッツ大使 森英介代表 川嶋副代表



2. NPO AMD 第26回通常総会 4月27日 11:00-

於) 浅草・大黒谷天婦羅別館
東京都台東区浅草 1-31-10
東京メトロ銀座線浅草駅6番出口



3. AMD 第3回講演会 4月27日

参加者歓迎 13:00-15:00

於) 浅草・大黒家天婦羅別館
講演 オセアニアでのNPO活動と研究
講師 長岡拓也氏 現AMD顧問
(NPO法人パシフィカ・ルネサンス代表理事)
国立民族学博物館/学術資源研究開発センター技術補佐



会員トピックス

1. 新会員
・新規会員男女8名をお迎え出来ました。(阿部真人氏, 東海林良一氏, 矢吹貞一氏, 豊屋智之氏, 松丸久代氏, 根占透氏, 林裕文氏, 角田俊正氏)
・立命館大学 natuRable(学生)皆さんと交流。
2. コロナ禍で中断していた
「ミクロネシア連邦との懸け橋となる会」を再活動開始。多くの企業・団体の皆さんの参加を頂きました。ミクロネシア振興協会はこの会を支えてまいります。
3. 会員の阿部真人氏は国連のエコノミストです
AMDのホームページ(<https://micronesia.or.jp>)に連載中の阿部氏のポンペイ便 No.1-6 をご覧ください。トランプ大統領の政策が国連に大きな影響を与えています。No.6 は必読です。

目次

1. トピックス.....1
2. 会員トピックス 新会員紹介 etc.....1
3. ホームページ 連載記事.....1
4. 第1回講演会 講師 元海上幕僚長.....1
5. 第2回講演会 講師 元全権大使.....1
6. 次回講演会 考古学者/太平洋の長岡拓也氏.....1
7. ミクロネシア連邦との懸け橋になる会紹介.....2-5

ホームページ 連載記事 ご紹介

- 国連エコノミストのポンペイ便り-最新版 No.6
- ポンペイショートストーリー全8の現在 No. 8
- 講演会シリーズが掲載されます
- T. Takako 氏の太平洋からネパールまでの訪問記「TAKAKO の徒然シリーズ」が近々上梓されます
- ザビエル高校生の来日研修以降の学業と就職
- 会員の皆さんからの自由投稿もお待ちしております。

再掲：第1回講演会報告/2025/1/10 開催) 勤労市民センター
演題『ピンチヒッターの人生 (平和への道)』

講師 藤田幸生氏

第24代 海上幕僚長 防衛大学校本科第9期卒業
(公財)特攻隊戦没者慰霊顕彰会 会長

現 NPO 法人 ミクロネシア振興協会 顧問

参加者 22名 開催祝電 川村理事

私は、平成21年8月17日(月)から22日(土)までの間、ミクロネシア連邦《旧南洋ポンペイ州と旧トラック環礁》を初めて訪問した。この訪問は、NPOミクロネシア振興協会の第34次訪問団の一員として参加したものである。前大戦において同地で戦没した多くの人々の慰霊を志しての旅であった

日本とミクロネシアの若者に捧げ、若者同士の交流を大いに期待して、明日の日本とミクロネシア地域を支える活動にエールを送る

再掲：第2回講演会報告/2025/3/8 開催) 勤労市民センター
演題『南の楽園ミクロネシア』

講師 佐藤昭次氏

元駐ミクロネシア特命全権大使(2008~2011)

元一般財団法人国際協力推進協会常務理事。

元上智大学客員教授

参加者 22名 開催祝電 川村理事

イギリス・リーズ大学に留学。在外勤務として、南アフリカ、イギリス、ザンビア、オーストラリア、パキスタン、アメリカの各大使館・総領事館に勤務。インドネシア共和国の第二の都市スラバヤの日本国総領事。

日本とミクロネシアの絆を強固なものとした初代特命全権大使。上智大学への留学生受け入れ支援をはじめ大学生たちをミクロネシア連邦へ案内。連邦の経済的な基盤整備には大いに尽力されました。





第53号

ミクロネシア カセレーリエ

令和7年4月22日

NPO法人ミクロネシア振興協会ニュース

Non-Profit- Organization Association For Micronesia Development News

(2/3)

ミクロネシア連邦との架け橋になる会
活動再開宣言 (案)

活動再開宣言総会：2025 年 4 月 21 日
(設立総会：2008 年 9 月 1 日)

拝啓、早春の候、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。皆様におかれましては、公私共にご活躍のことと存じます。

この度私共は、赤道以北・日本の真南の太平洋に位置します<ミクロネシア連邦国>との友好親善に微力ながら貢献したく「特定非営利活動法人ミクロネシア振興協会」(以下、当会)の活動を再開し、活動を続けて参ります。

つきましては、貴方(企業・団体・個人等)におかれましては趣旨にご賛同の上、ご加入頂きたく、ご案内申し上げます。当面の活動は、ミクロネシア連邦大使館との交流を軸にしながら、ミクロネシア連邦に縁ある団体や企業、個人をはじめとする多くの方々との交流を進めてまいります。

設立を機に、参会者の交流の場として、当会は、同国が対日外交樹立(1988 年 12 月日本と国交樹立)38 周年を迎える本年、ミクロネシア連邦フレンドシップデー「対日外交樹立38周年記念国際交流会」を企画し、秋の開催に向けて準備致します。

<活動再開宣言(案)>

「ミクロネシア連邦との架け橋になる会」(以下、懸け橋の会)は、南太平洋島嶼国 16 の 1 国であります。南太平洋島嶼国は、広い排他的経済水域を有していることから豊富な水産資源の供給地であり、エネルギー資源の輸送ルートにあたるなど、わが国にとって重要な地域です。一方、他地域から離れていることや国土が狭く分散していることから、様々な制約や脆弱性を抱えており、また、3 か国を除いて自国の軍隊を有していません。

ミクロネシア連邦と日本との友好促進を図ることが、両国にとっての共通課題や経済的な結びつきの強化に貢献すると信じ、活動の再開を宣言します。同国は、1979 年憲法が施行され自治政府が発足し、1986 年からアメリカ合衆国による信託統治から自立・独立し、自立外交をスタートさせました。本年は、対日外交樹立 38 周年を迎える記念すべき年となりました。そして同国は 1945 年 8 月までの 30 数年間日本の信託統治領でありました。日系の方々、2 割とも 3 割とも言われており、大変な親日国です。この様に日本と非常に縁の深い国家との絆が一層深まることは、両国にとって大変有意義であり私たちの願いです。

ミクロネシア連邦との架け橋になる会の再開 呼掛け人

ジョンフリッツ FSM 特命全権大使

森英介(衆議院議員)

栗生雄四郎(千葉県商工会議所連合会 副会頭)

吉成庸子(おかみさん会会長)

川嶋正和(NPO ミクロネシア振興協会 会長)

海江田万里(衆議院議員)

藤田幸生(元海上自衛隊幕僚長)

鹿野忠孝(行政書士) 新井隆太(新井総合施設(株)社長)

加藤晃(AMD 副会長 クラウド 9(株)社長)

神徹(山口大学講師 AMD 理事)

松丸久代(AMD 理事)

以上

ミクロネシア連邦との懸け橋となる会 総会出席者 (於：衆議院第一議員会館 818号室)			
	氏 名	所属など	備 考
1	ジョンフリッツ閣下	ミクロネシア連邦・日本大使	
2	森 英介議員	AMD顧問・衆議院議員	
3	海江田万里議員	AMD顧問・衆議院議員	
4	吉成庸子氏	千葉おかみさん会会長 エッセイスト	
5	佐藤昭治氏	元FSM特命全権大使	
6	川嶋正和氏	AMD会長・しま株式会社社長	
7	末永邦雄氏	ミクロネシア連邦・一等書記官	
8	落合友子	海江田議員秘書	
9	鹿野忠孝氏	AMD事務局長 行政書士	
10	加藤 晃氏	AMD副会長 (株)クラウドナイン 社長	
11	中元広之氏	株式会社千葉日報社 社長	
12	篠塚泉氏	千葉テレビ株式会社 相談役	
13	大松秀雄氏	農業法人代表	
14	池田克彦氏	AMD理事・(株)AGS社長	
15	西村幸司氏	AMD理事・新井総合施設(株)秘書室長	
16	木田聡範	深田サルベージ建設株式会社 取締役	
17	森田通裕	同上 本社サルベージ部 課長	
18	池田由紀子氏	自衛隊連合協力会連合会事務局長	
19	矢吹貞一	AMD会員・株式会社通斗 代表取締役&CEO	
20	安立千代子氏	AMD会員	

主たる事務所：〒273-0864千葉県船橋市北本町2丁目40番1-923号
従たる事務所：〒101-0047東京都千代田区内神田2丁目7-8 第15岡崎ビル5階



副会長 海江田万里AMD顧問 名誉代表 ジョンフリッツ大使 代表 森英介 AMD顧問 副代表 川嶋正和 AMD会長

ミクロネシア連邦との架け橋になる会 会則

第1条 (名称)

本会はミクロネシア連邦との架け橋になる会と称する。

第2条 (事務所)

本会の事務所は、主たる事務所を〒273-0864 千葉県船橋市北本町2丁目40番地1-923号に置き、従たる事務所は〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目7-8 第15岡崎ビル5階に置く。

第3条 (目的&事業)

本会は、ミクロネシア連邦と日本との友好促進を図り、相互交流・理解を通じて両国にとっての共通課題、人的交流の支援、経済的な結びつきの強化、に貢献することを目的とします。

1. 当会は、以下の事業を行う。国際交流会、文化交流、その他

第4条 (会員)

1. 本会は、目的に賛同される個人並びに団体・企業等が参加することが出来る。ただし、会員の推薦を受けなければならない。
2. 会員は氏名、住所、電話・Fax 番号・Eメールの連絡先をと登録するものとする。



第5条 (会費、寄付金)

(3/3)

1. 会員は、本会を維持運営するために必要な経費を会費として分担しなければならない。
2. 会費は、一般会員 1,000 円/年、世話人 2,000 円/年とします。但し副代表 5,000 円/年、代行以上 10,000 円/年とします。学生 500 円/年とします。
3. 企業として参加をしていただける世話人(役職者)の方は 10,000 円/年の会費を宜しくお願い致します。
4. 年会費以外の任意の活動支援金の寄付は随時お受けさせていただきます。
又本会が取組む個々の事業ごとのカンパ資金は、随時お願いすることとなります。ご厚意に感謝申し上げますと共に記念品を贈らせていただきます。

第6条 (名誉会長と世話人と役員、アドバイザー)

1. 名誉会長 駐日ミクロネシア連邦大使に担って頂きます。
2. 世話人は会員の中から選出し次の役員に就任する。
代表1名、代表代行若干名、副代表若干名、事務局長1名、事務局次長若干名
3. 会計監査1名は、本会の会計を監査し、総会にて報告を行う。
4. アドバイサーは、ミクロネシア地域を含めた太平洋全域の政治経済の情勢に応じて、当会に助言及び講演等を行って頂きます。世話人会の推薦を受けて就任頂きます。

第7条 (世話人会)

1. 世話人会は、名誉代表、代表、代表代行、副代表、事務局長、事務局次長をもって構成します。
2. 代表の召集により、都度世話人会を開催し、会の運営についての決定を行う。

第8条 (総会)

1. 本会の総会は会員をもって構成し、年1回春に開催する。
2. 総会は、会員の過半数の出席をもって成立し、出席者の過半数をもって決する。
3. 総会では、会則の改正、役員の選任、収支決算、その他必要と認められた事項の承認を行う。

第9条 (会計年度)

本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日とする。口座は、本会名義にて設ける。開設までの間は千葉興業銀行千葉駅前支店 普通口座 1026749 名義トビミクロネシアンコウカウイとします。

第10条 (ミクロネシア連邦大使館)

本会は、ミクロネシア連邦大使館と定期的な意見交換の場を設けることとする。

第11条 (会員の除名)

次に該当する場合は、当会から会員を除名することができる。

- (1) 所定の会費を納めなかったとき
- (2) 会に対する中傷等を行った場合
- (3) 世話人会にて決める。

第12条 (付則)

この会則は、令和7年4月21日開催の総会にて確認し、即日より施行する。

以上

ミクロネシア連邦との架け橋になる会
再開総会議案

活動方針(案)

自 2025.4.1 至 2026.3.31

次回総会 2026年4月19日(日) 14:00-15:00

1. 国際交流会：講演会並びにゴルフ交流会の実施。
ゴルフ交流会：秋開催(10月26日(日) 源氏山 cc)
講演会：開催の場合は総会開催時とします
(2026年4月19日(日)15:30-17:00)
2. ミクロネシア連邦大使館との交流会の実施
12月 大使館の業務日程に合わせて開催します
(12月前にも開催の場合もあります)
3. 世話人会は、原則として、総会、国際交流会の前後の日程で開催します。
①国際交流会の当日の朝世話人会
2025/10/26 源氏山 cc 朝レストラン
②4月総会当日又は総会開催前日程
2026/4/19,13:00
4. その他世話人会にて決めた事柄及び広報
広報は、事務局長と次長及び指名された会員の有志にて担当する。広報は、原則として、総会及び国際交流会開催前後に広報する。
5. 上記1~4事務的対応は、事務局長、次長、世話人・会員有志、AMDメンバーが行う。

<役員(案) 敬称略>

名誉代表 ジョン フリッツ大使
代表 森 英介(衆議院議員)
代表代行 栗生勇四郎(千葉商工会議所副会頭)
副代表
海江田万里(衆議院議員)、
吉成庸子(千葉おかみさん会会長・エッセイスト)
新井隆太(新井総合施設株式会社社長)
川嶋正和(AMD会長 しま株式会社社長)、
ミクロネシア連邦総領事
中元広之(株式会社千葉日報社・社長)
篠塚泉(千葉テレビ株式会社/会長)
秋永拓郎(元ミクロネシア連邦テレコム社CEO AMD理事)
加藤晃(AMD副会長 株式会社クラウド・ナイン社長)
川松真一郎(都議会議員 AMD副会長)
池田克彦(株式会社AGS社長 AMD理事)
事務局長：鹿野忠孝(行政書士 AMD事務局長)
次長：榊 徹(株式会社クラウド・ナイン顧問 AMD理事)、
矢吹貞一(株式会社遼斗 代表取締役&CEO)
大学生2名予定(立命館大学 natuRable)
アドバイザー
国連エコノミスト 阿部真人
会計監査 AMD監査役が就任 廣田晃充
会 員 会員の紹介を受けた個人・企業・諸団体からの入会希望者

⑥AMD:特定非営利活動法人ミクロネシア振興協会の略称

<事務局連絡先> 主たる事務所: 〒273-0864 千葉県船橋市北本町2-40-1-923 <従たる事務所: 〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目7-8 第15岡崎ビル5階> Eメール: amd.kmzero@gmail.com